

令和3年度 延岡市立方財小学校 学校評価書

本年度の重点目標	① 個に応じた学力の向上 ② 思いやりの心や認め支え合う態度の育成 ③ 体力の向上と健康で安全な教育の推進 ④ 家庭や地域、関係機関との連携
-----------------	---------------------------------------------------------------------------------

4段階評価： 4 期待以上
 3 ほぼ期待どおり
 2 やや期待を下回る
 1 改善を要する

評価項目	評価指標	自己評定	自己評価結果の考察・分析	学校評議員コメント	評価
個に応じた学力の向上	① 基礎学力の確実な定着 ② アウトプットを重視した学習指導の工夫改善 ③ 一部教科担任制による個に応じた指導の充実 ④ 家庭学習や読書活動の習慣化	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業中の聞く、書く、話す姿勢について、しっかりと指導していく必要がある。 ○ 宿題の提出状況は良かった。引き続き指導していきたい。宿題の質の向上にも取り組んでいきたい。 ○ 主題研究では、全国へき地教育研究大会と学校訪問に向けての授業研究を行った。アウトプットに関わる掲示物を作成し、各教室で統一することもできた。 ○ 家庭学習の進め方については、5月の全校集会で指導を行い、月末に指導週間を設けて確認した。 ○ 読書祭りで図書委員の児童を中心に啓発活動ができた。おすすめブックの紹介など、本に親しんでもらえるような取組ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「保護者アンケート」の個に応じた学力の向上についての質問で、「C：あまり当てはまらない」の児童は固定化されているのではないかと。 ○ 延岡市立図書館へ連れて行き、たくさんの本に触れさせる取組を行ったらどうか。 ○ 基礎学力の確実な定着のため放課後や休み時間に補習のようなものができるとうい。 	3.5
思いやりの心や認め支え合う態度の育成	① 的確な児童理解に基づいた積極的な生徒指導の充実 ② 体験活動の推進を通じた豊かな心の醸成 ③ 個に応じた支援と校内支援体制の充実	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 元気で明るいあいさつや正しい言葉遣いは、おおむねできている。継続して指導していきたい。 ○ よい子のきまりは、全校一斉に確認する時間を設定し、指導することができた。大きな問題行動は起きていない。 ○ 特別支援教育コーディネーターを中心に、個に応じた支援の充実に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外で会ったとき、明るいあいさつがなかなかできていない。こちらから声を掛けるとあいさつはしてくれる。 ○ 危険な遊びをしていることはないようである。 	3.6
体力の向上と健康で安全な教育の推進	① 体育科学習・業間活動の充実による体力の向上 ② 感染症予防の実践力の育成 ③ メディアとの望ましい関わり方を実践する態度の育成	2.7	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、登校後、玄関で健康観察・検温カードで児童の健康状態を確認した。 ○ 安全な水泳指導のための共通理解を図った。 ○ 校内持久走大会に向けて、全体練習を重ねることができた。 ○ メディアとの望ましい関わり方については、学年の発達段階に応じた繰り返し指導を今後も継続していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ メディアとの望ましい関わり方については、子どもだけでなく親への指導も必要ではないか。 ○ メディアとの関わりは、メリットもあると思う。 	3.5
家庭や地域、関係機関との連携	① 保護者や地域への定期的な学校・学級便りの発行 ② CSを意図し、双方向の開かれた学校づくりに努める。	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者や地域へ定期的に学校・学級便りを発行することができた。 ○ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、地域の人材・施設の活用や関係機関、各地域役員との積極的交流が思うようにできなかった。 ○ 次年度のコミュニティ・スクール導入に向けて、しっかり準備をしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休み中のラジオ体操前の座禅会が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2年連続実施できなかったのが残念であった。何らかの方法を考えたい。 	3.3

【学校評議員による総評】本年度の取組について、次年度への改善に向けて

- 複式指導は子どもたちも大変なので、複式指導解消していただいているのはとてもありがたい。少人数で個に応じた指導もしていただいているようである。
- 本年度、5・6年生を対象に公民館主催で「さるく会」（方財町内を散策する企画）を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できなかった。次年度は、是非実施したい。
- 子どもたちだけで海や川に行っている状況はないようである。
- 読書への意欲が低いようなので、何とか改善していただきたい。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため外出を控え、どうしても自宅でゲームなどをしてしまう状況もあるのではないかと。

